

右翼労戦「統一」の尖兵 勤労「本部」反動分子

富塚路線のファシスト的行動隊

三里塚・ジェット闘争貫徹ノ「国鉄35万人体制」粉碎ノ

10.20集会と11.4総評大会の右翼的防行隊を叩き潰した勤労「本部」反動分子を粉碎・一掃せよ

右翼労戦「統一」攻撃に対する怒りと危死意識の高まりの中、総評中立労連・新産別主催による「10.20国際反戦デー中央集会」は、明治公園において18時より開催された。...

10.20反戦デー集会破壊 事実経過はこうだ

① 18時過ぎに満員の明治公園、富塚の司令で開会。② 18時20分頃「勤労情報系」約20名が、右翼労戦「統一」反対を叫んで演壇下につめよる。③ 18時30分頃「勤労情報系」が元位置にもどるが直後に、勤労「本部」青年部へ部隊合計20名位が突撃し、乱闘となる。④ 18時40分頃「混乱拡大。勤労「本部」へ部隊は、ヘルをどうし敗退し、主催者は「中止」を宣言し、デモへ。

勤労「本部」反動分子こそ、10.20集会破壊の張本人

勤労「本部」反動分子は、「動力車新庫」の中で、①集会参加者が演壇の右翼的発言に弾劾の声を上げる事(当然のことだ)に対し、「断じて許せぬ」と激怒し、(総評指導部すら)その必要を認めない段階で「暴力で排除せよ」と、盛んだ右翼的につき上げていたのが、勤労「本部」草マシ反動分子そのものであった事。...

労仲者の敵「本部」反動分子一掃、勤労大改革へ

勤労「本部」草マシ反動分子の犯罪性は、以上の「10.20集会破壊」の張本人という事にとどまるものではない。その真の根拠が、「勤労「本部」草マシ反動分子こそが、最も中心更なる富塚路線の推進部隊である」という本質に根ざしている事を、徹底的にあげき出し、怒りをこめて、断罪、粉碎しなければならぬ。...

②富塚ら指導部の中心更なる番犬として、会場の「右翼労戦統一反対」の抗議の声を圧殺する行動隊を自ら買って出たこと。③勤労「本部」へ部隊の側から攻撃をしかけ、(こまが、逆にやらせしめた)その事から演壇周辺は収拾のつかない大混乱に発展した(こま)即ち、自らが集会破壊の張本人であることを、はからずも自己暴露してしまっている。...

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!